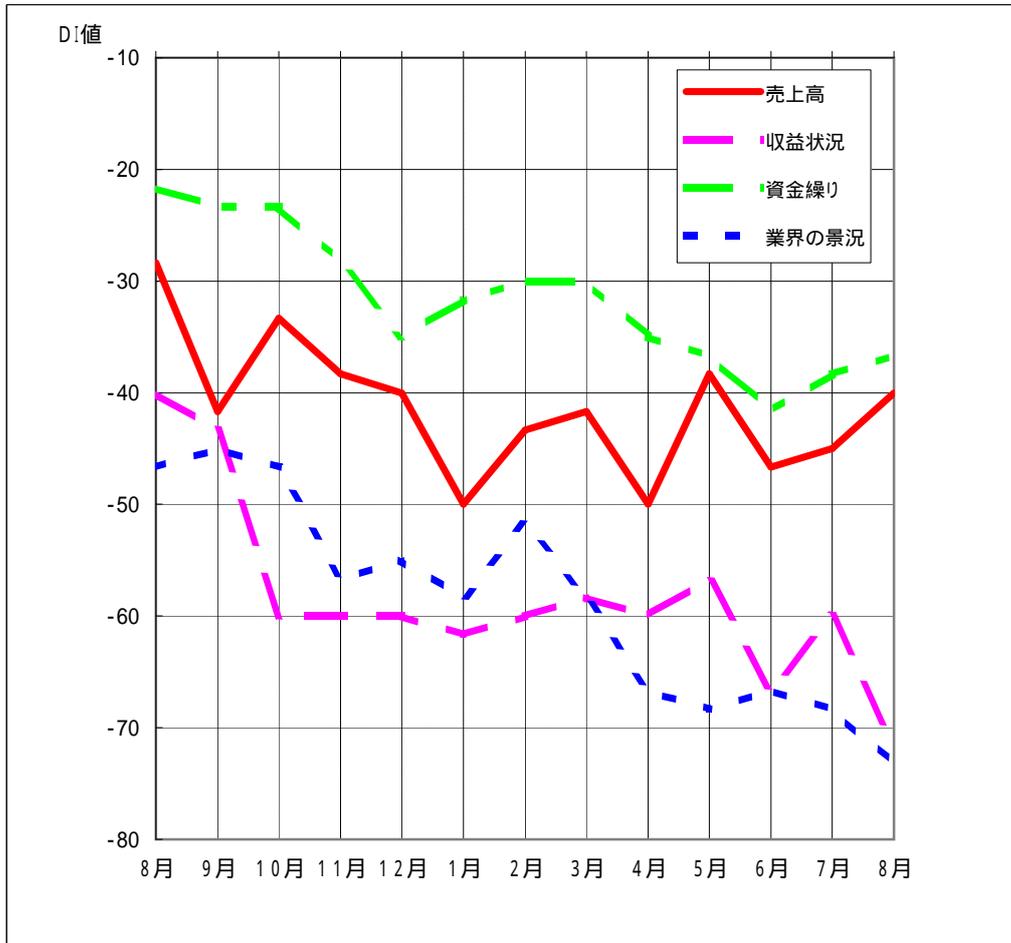


## 業界の景気動向(前年同月比)全業種DI値

平成19年8月～平成20年8月

単位:ポイント



	H19					H20							
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
売上高	-28.3	-41.7	-33.3	-38.3	-40.0	-50.0	-43.3	-41.7	-50.0	-38.3	-46.7	-45.0	-40.0
収益状況	-40.0	-43.3	-60.0	-60.0	-60.0	-61.7	-60.0	-58.3	-60.0	-56.7	-66.7	-60.0	-71.7
資金繰り	-21.7	-23.3	-23.3	-28.3	-35.0	-31.7	-30.0	-30.0	-35.0	-36.7	-41.7	-38.3	-36.7
業界の景況	-46.7	-45.0	-46.7	-56.7	-55.0	-58.3	-51.7	-58.3	-66.7	-68.3	-66.7	-68.3	-73.3

8月のDI値をみると、前年同月より上記全項目で悪化した。なかでも「収益状況」においては、31.7ポイント悪化し、平成14年8月以来6年ぶりにマイナス70%台へと落ち込んだ。また、「業界の景況」においても、26.6ポイントの悪化で、平成15年1月期以来5年7か月ぶりにマイナス70%台となり厳しさを増している。なお、「売上高」は前年同月より11.7ポイントの悪化でマイナス40%に推移、「資金繰り」については15.0ポイント悪化しマイナス30%台となっている。

組合の特記事項からは、製造業では依然として続いている原材料価格等の高値推移に加え、受注減とする報告が多く、収益状況DIマイナス78.6と厳しい状況となっている。

非製造業は諸物価高騰による買い控えや、燃料費をはじめとする経費コストの増で、前月に引き続き売上減・収益悪化・景況悪化とする報告が多い。